

第1回桐生市子ども・子育て会議 会議録

【日 時】 平成25年11月19日（火）午後2時から午後3時30分まで

【場 所】 保健福祉会館 5階 503会議室

【出席者】 委 員：17名中16名出席（1名欠席）

事務局：保健福祉部長、子育て支援課長、子育て支援係長、家庭児童相談係長、保育係長、子育て支援係担当職員、保育係担当職員、広沢南部保育園主任保育士

健康づくり課長（以上保健福祉部）

教育委員会 教育部 学校教育課 教育支援室長

その他：報道関係者3名

【会議内容】

1 開 会 子育て支援係長

2 委員委嘱 桐生市長から各委員へ委嘱状を交付

3 あいさつ 桐生市長

皆さんこんにちは。本日は、第1回の子ども・子育て会議でございますが皆様方には大変お忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。また、皆様方には、それぞれの立場で桐生市政全般にわたり大変な御理解と御協力をいただき、御礼申し上げます。ただいま皆様方に委嘱状を交付いたしましたがお忙しい中、快く委員を引き受けていただき改めて感謝申し上げます。

この子ども・子育て会議というのは、平成24年8月に成立いたしました子ども・子育て関連3法に基づき設置するもので、平成27年4月から開始される新しい子ども・子育て支援制度に向けて、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的提供、保育の量的拡大・確保や地域子育て支援の充実などを検討していただくとともに、桐生市子ども・子育て支援事業計画という5か年計画の策定について、委員の皆様それぞれの立場で忌憚のない御意見をいただければと思います。また、桐生市が目指しております子育て日本一が実現できるようお力添えをいただければと思います。本日はお忙しい中、また、えびす講が始まっている中で、このように集まっていただき、心から感謝申しあげましてあいさつとさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

4 委員自己紹介

- ・各委員が自己紹介を行った後、事務局側の自己紹介を行う。

5 会長・副会長の選出

司 会：会長・副会長の選出について、桐生市子ども・子育て会議条例第5条では、委員の中から互選で選出すると記載されております。委員の皆様には何かお考えはございますでしょうか。

委 員：各委員に自己紹介をしてもらいましたが、どなたが会長になった方がいいのか検討ができませんので、事務局に案があればその意見を聞いて審議したらどうでしょうか。皆さんいかがでしょうか。

各委員：各委員に了承いただく。

事務局：事務局案という御意見をいただきましたが、今回の子ども・子育て支援新制度では、保育園・幼稚園に関する内容が大半を占めておりますので、市といたしましては、桐生私立保育園連盟の会長である佐藤委員に会長を、桐生市私立幼稚園協会の会長である高橋委員に副会長をお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

各委員：各委員に了承いただく（拍手）。

司 会：それでは、佐藤委員に会長、高橋委員に副会長に就任していただきたいと思っております。よろしく申し上げます。佐藤委員及び高橋委員は、会長・副会長の席に移動をお願いします。

会 長：御指名をいただきまして、私に務まるかどうかわかりませんが、自己紹介を聞く中では、子育てに関係のある方、関心のある方も多くいる中で、忌憚のない御意見をいただきながら、子ども達にとって最善の利益、また、子ども達の目線で子育て環境を整えていく上で、円滑な議事の進行をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

副会長：身に余る職でございますが、会長を補佐しながら桐生市の子ども・子育て支援に協力できますよう頑張ってまいります。よろしく申し上げます。

司 会：ありがとうございました。ここで、議事に入る前に、事務局より確認したいことがございますので、よろしく申し上げます。

事務局：まず、本会議につきまして、一般の方が傍聴できるように会議を公開にした方がよいのか、それとも非公開で会議を行った方がよいのか委員の皆様にご確認させていただきます。委員の皆様何か御意見等はございますでしょうか。

各委員：意見なし。

事務局：基本的には、公開したいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

各委員：各委員に了承いただく。

事務局：それでは、本会議につきましては、公開にさせていただきます。

次に、本会議において議論された内容等について、市のホームページで公開したいと考えております。なお、どの委員がどういった発言をしたのかという情報については、名前を伏せて公表したいと考えています。

また、委員名簿も同時に公開したいと考えており、公開する内容は、氏名及び選出団体のみを公開いたします。これらの市ホームページにおける情報公開について、委員の皆様いかがでしょうか。本会議は、子育てに関する重要な会議ですので、ぜひ公開したいと考えております。よろしいでしょうか。

各委員：各委員に了承いただく。

司 会：それでは、これから議事に入ります。議事の進行は会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

6 議 事

(1) 桐生市子ども・子育て会議（運営方法等）について

- ・資料1及び資料1-2に基づき説明。

会 長：今の事務局の説明について、御質問等がございますでしょうか。

各委員：質問なし。

(2) 子ども・子育て支援新制度について

- ・資料2及び資料2-1、2-2に基づき説明。

会 長：今の事務局の説明について、御質問はございますでしょうか。

各委員：質問なし。

会 長：先程の事務局説明にもございましたが、今後国から様々な情報が提供される予定であり、そうしましたら事務局が再度説明を行うとのことでございますので、よろしくお願いいたします。

(3) 子ども・子育て支援新制度における今後のスケジュールについて

- ・資料3に基づき説明

会 長：先程の説明について、委員の皆様から何かございますでしょうか。

委 員：確認ですが、この会議で決まったことは、どちらで決定されるのでしょうか。

か。各条例（案）になって決定ということによろしいのでしょうか。

事務局：先程説明申しあげました子ども・子育て支援事業計画に各委員の皆様の意見を反映させるとともに、来年度制定する条例についても、皆様の意見を反映させていただきます。

委員：この会議で意見を申し上げることで、支援事業計画や条例に反映させるということによろしいですか。

事務局：そのとおりでございます。

委員：本日たくさんの資料を説明していただきましたが、今後は早めに資料をいただければ、その資料を読んで次の会議に臨み、会議当日に議論することができますがいかがでしょうか。

事務局：今後は、そのように対応できるように努めます。ただ、国からの資料提供の時期もございますので、すべての資料を提供できるかわかりませんが、出来る限り対応いたします。

（４）子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査（案）について

・資料４及び資料４－１に基づき説明。

会長：それぞれの地域におけるニーズ調査が基礎になってくるということですが、このことについて何か御意見はありますか。

委員：今回の調査は、0～5歳を考えているとのことですが、桐生市では該当する世帯がどのくらいあるのでしょうか。

事務局：世帯数では抑えてないのですが、人口は資料に記載されております人数でございます。

委員：それでは、4,500世帯よりは少ないということによろしいですか。

事務局：そのとおりでございます。

委員：このような調査では、どのくらいの回収率があるのでしょうか。

事務局：事務局では、回収率50%を想定しています。このような調査では、1,000世帯の回答があれば、概ねその地域の意見であるとの統計学上の根拠がありますので、今回の調査対象を2,000世帯に設定いたしました。

委員：アンケートに回答する場合には、エネルギーや手間などが掛かります。対象の人が回答してくれるような特典などは考えているのでしょうか。少しでも回答率を上げるためには、そのようなことも必要ではないでしょうか。

事務局：我々も検討をいたしました。未だ有効な方法等を見出していないのが現状です。

委員：先程の委員さんと同じですが、ボリュームがある調査票や忙しい年末の

時期に実施することを踏まえると、対象者が回答してくれるかどうか心配です。せっかく実施するアンケート調査なので、サービスを付けることは予算の関係で難しいと思いますので、できるだけ回答率が上がる工夫を仕掛けていただければと思います。

事務局：保育園や幼稚園を通じまして、協力をお願い等の文章を出したいと思いますので、よろしくをお願いします。

会 長：各委員さんからあったように、回答率が上がるように工夫をしていただければと思います。

(5) その他

・資料5に基づき説明。

会 長：この報酬は、どのくらいの期間の分ですか。

事務局：条例で決まっており、一日分でございます。

会 長：本日は円滑に議事を進めていただきありがとうございました。

これにて、本日の子ども・子育て会議を終了させていただきます。

司 会：第2回の会議につきましては、先程のスケジュールのとおりでございます。

また、通知を差し上げますので、御出席の程よろしくをお願いします。

7 閉 会